

堂込まきこ後援会 県北支部設立式



10月23日、堂込まきこ初の後援会組織が設立されました。当日は、連合茨城、国会議員、県議会議員、市議会議員の皆さまにご臨席いただき、激励の言葉を多数頂戴しました。

より多くの皆さまと話し、触れ合いながら生活の課題をしっかりと聞きし、国政へ届ける決意を新たにしました。

郡司彰前参議院議員 肖像画掲額式



11月1日、郡司彰前参議院議員の永年在職議員表彰を祝い、肖像画の掲額式が行われました。

篠田草風画伯による肖像画が参議院第二委員会室に掲額され、和やかな雰囲気の中で式典が執り行われました。農林水産大臣や参議院副議長を歴任されるなど、永年に亘るご活躍に心から敬意と感謝を申し上げます。

連合茨城第31回定期大会



10月27日、連合茨城第31回定期大会が開かれ、組織内議員としてお招きをいただきました。大会では2024年から2025年の活動方針と、役員改選では内山会長はじめ新しい執行部が満場一致で承認されました。本大会で退任された役員の方々には共に活動をした仲間です。一層のご活躍とご健勝を祈念申し上げます。

国会見学をしませんか？



●希望の日時(平日)とご相談ください
●団体・個人を問いません
●お問い合わせてください！

働く仲間の皆さま
地域で暮らす皆さま
どうぞお気軽に
ご意見をお寄せ
ください！
✉ info@dougomi.jp

堂込麻紀子茨城事務所
〒310-0022 茨城県水戸市梅香2-1-39 茨城県労働福祉会館3階
TEL: 029-306-6444 FAX: 029-231-2617

堂込麻紀子国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館607号室
TEL: 03-6550-0607 FAX: 03-6551-0607



VOL. 12
2023 後期

茨城から日本を笑顔に

どうごみ

堂込まきこ SMILE NEWS



討議資料



2023年は、ご支援をいただいている仲間の皆さま、ご家族の皆さまはじめ、多くの皆さまに深いご理解と多大なるご支援を賜り、あらためて心より感謝と御礼を申し上げます。国会議員としての重い責任をしっかりと胸に刻み、初心を忘れることなく邁進する所存です。

さて、新型コロナウイルス感染症が落ち着きを取り戻す一方で、長引く世界情勢の混乱や円安などにより、原油・原材料・食料価格が高騰し、わたしたちの生活を直撃しています。そして、近年は全国各地で豪雨災害が発生し、私の地元である茨城県も大きな被害に見舞われました。また、高病原性鳥インフルエンザの流行も懸念される状況です。気候変動の影響により自然災害の激甚化だけでなく、秋の農作物の品質と収穫量が低下、日本近海の平均海面水温の上昇による水産物の不漁など、日本の食にも大きな打撃を与えています。経済の基調は緩やかに回復とは言われますが、賃金の上昇が十分に実現していない中での物価の上昇は、国民生活に大きな打撃を与えており、着実な賃金引上げにつながる支援策を充実させていく必要があります。

働く意欲のある人が、それぞれの生活に合わせて、希望する働き方を公平に選択できる社会、安心して暮らし、働き続けることができる社会をつくることは政治のやるべきことです。所属する財政金融委員会等において、引き続き生活者・働く者の視点で政府を質していく所存です。

これからもご支援をいただいている皆さまと手を携えて、山積する課題解決に取り組み、雇用をしっかりと守りながら、働く仲間と暮らし、そして地域を笑顔にすべく、精一杯努めてまいります。そして、今後行われる仲間の選挙の必勝に向けて、私も全力を尽くしてまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、引き続きご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

参議院議員 堂込 麻紀子

皆さまと手を携え
暮らししと地域を笑顔に

SMILE NEWSは公式ホームページからもダウンロードしてご覧いただけます

発行：笑顔の茨城を創る会 茨城県水戸市梅香2-1-39 茨城県労働福祉会館3階 TEL: 029-306-6444 FAX: 029-231-2617



11月9日 大臣所信に対する質疑

「年取の壁」問題について、厚生労働省が2023年9月に策定した「年取の壁・支援強化パッケージ」が根本的「壁」の解消にならないのではないかという疑問を投げかけるとともに、税制上の「103万円の壁」については既に解消しているにもかかわらず、103万円以下に就労調整をしているという従業員、パートタイマーの方も多という実態を伝えました。また、年取の壁に関わる制度が、所得税、住民税、健康保険、厚生年金等複数にまたがり複雑な仕組みであることにより、国民が正確に理解することが難しい現状にあることも指摘し、一層の取り組みを求めました。

鈴木財務大臣、経済産業省からは、働きたい人が就業調整を意識せずに働くことができるよう周知していく旨の答弁がありました。

また、近年、還付金詐欺、架空料金請求詐欺などの特殊詐欺、銀行口座等の不正売買、サイバー犯罪など様々な金融犯罪被害が増加しており、インターネットバンキングに係る不正送金やクレジットカードの不正利用額が過去最悪となっていることを指摘し、金融機関やクレジットカード会社は、利用者への注意喚起やセキュリティ強化等の様々な対策を講じているにも関わらず、手口がより巧妙化するなどで被害を抑えるには至っており、金融機関等の対策費用や不正利用額の補償の負担も増大していることをあげました。そして、利用者を犯罪被害から守り、安全に金融取引を行うことができるよう、犯罪行為の徹底的な摘発、利用者への啓発、セキュリティ強化、万が一被害が生じた際の補償の在り方の検討などをこれまで以上に進める必要があることを訴えました。

経済産業省、金融庁、警察庁からは、非常に重要な問題であり、省庁で連携しながら、注意点の周知徹底、安全な利用環境の実現、取り締まりの強化及び被害防止対策を推進するとの答弁がありました。

11月14日 FRC報告及び一般質疑

6月の財政金融委員会地方公聴会でも触れられたように、震災発生直後に講じられた「被災した中小企業等に対する支援措置」の多くは既に受付が終了しているが、復興がまだ道半ばである地域に対しては引き続き政府としての復興支援を充実させることが不可欠であること、地域経済を本格的な回復軌道に乗せていくためにも、被災地の金融機関は重要であることを訴え、その果たすべき役割について政府の考えを問いました。

鈴木大臣は、引き続き金融機関に対し、被災地に寄り添った対応を行い、地域経済の回復と成長に貢献していくような取り組みを促す旨を述べました。

11月16日 金融商品取引法改正案等質疑

金融経済教育を実施するための中立的な組織として「金融経済教育推進機構」を創設することに対し、これまで大きな役割を果たしてきた日本銀行の「金融広報中央委員会」ではなく、あえて認可法人を創設しなければならない理由について問いました。

鈴木大臣は、金融経済教育が広く国民に行き届いていないことに触れ、金融広報中央委員会や他の民間団体が培ってきた知識やネットワークなどを生かし、官民一体となって中立的な立場から金融経済教育を推進する形とすることが最も有効であると答弁しました。なお、法案は成立しましたが、「附帯決議」として、金融経済教育推進機構が官僚の天下り先や利権の温床とならないよう人事情報や財務内容を積極的に開示すること、機構に対する監督の実効性を確保すること等を決議しました。



7/29第51回高萩まつり



8/6土浦きららまつり2023



11/3第16回かすみがうら祭



11/4ひたちなか市産業交流フェア



11/4まい・あみ・れんこんマルシェ2023

夏から秋にかけて、各市町村・商工会議所・観光協会主催のイベントが行われました。コロナ禍により4年ぶりの開催が多く、趣向を凝らした内容と参加された皆さんの笑顔が印象に残りました。

県内の行事

県内の各行事に参加しました。第46回全国育樹祭は34年ぶりの茨城県開催で、計画・実行委員会の皆さまのご苦勞に感謝と敬意をお伝えしました。



7/10国道51号鹿嶋・潮来バイパス建設促進期成同盟通常総会



9/17阿見町中郷東地区敬老会



10/1第74回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会



11/11第46回全国育樹祭いばらき2023

母校訪問と懐かしい再会

小学校から大学まで、母校の行事への参加や訪問の機会をいただきました。

流通経済大学では校友会支部総会、茨城県立土浦第二高等学校では創立120周年記念式典に参加、阿見第一小学校、竹来中学校訪問にて校長先生にご挨拶させていただきました。小学校では担任の先生にもお会いすることが出来ました。



9/30流通経済大学校友会支部総会



11/11土浦第二高等学校創立120周年記念式典



10/17阿見第一小学校訪問



10/17竹来中学校訪問

県内の事業推進にむけて

東京都内で行われた県人会総会をはじめ、各事業を推進する集会や勉強会に参加しました。

県内の諸課題と解決のために取り組む皆さまとの貴重な意見交換の場になりました。



7/31茨城県人会連合会総会



10/19経済と暮らしを支える港づくり全国大会



11/9国連特別顧問との意見交換



11/13全国過疎地域連盟第56回総会



11/15全国町村長大会



11/15中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会勉強会

